

コミュニティ・マガジン 新聞

発行所
藤枝学区
学校運営協
議会 事務局

第2回学校運営協議会開催

11月4日(金)、藤枝中学校区第2回学校運営協議会が藤枝中央小学校を会場として開催されました。当日は授業参観、全体会Ⅰ、グループ協議、全体会Ⅱという内容で実施しました。今号では、各グループでの話し合いの主な内容をご紹介します。

藤枝中学校グループ

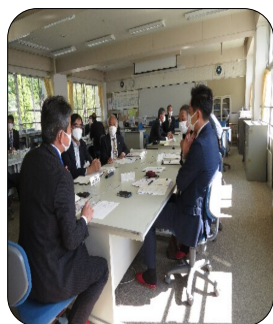
- ・リモート学習ができる体制が整ったが、それに伴いSNS関連の問題も出てきている。
- ・PTA活動が活発化し、ボランティアでグラウンド整備や中庭の整備が進んでいる。子どもたちのために出来ることはありませんかと声をかければ、それに応えてくれる地域である。



- ・寺子屋(無料の学習塾的なもの)の開設に向けて高校生や大学生に力を借りることができないか。
- ・自転車の並列走行をする中学生もいるので、夕方の見守り活動もできないか。
- ・郷土の日については今後も続けていきたい。

藤枝小グループ

- ・にこにこあいさつ運動は、子どものための単なる挨拶活動に留まらず大人の学びの機会となっている。今後も続けることで大人の啓発活動になる。
- ・見守り隊は限られた方々をお願いしている。もう少し多くの方々にお願いしたい。



にもお願いしたい。

- ・にこにこあいさつ運動を実施するかしらないかの天候についての基準を決めたい。
- ・学校現場で広がっているピア・サポート(お互いを大切にする)活動を地域にも広げていきたい。
- ・地域の子どもや大人が良い活動をした際、それに対する表彰・賞のようなものを作れないか。また、受賞した人を交流センターに張り出して奨励するなど、交流センターのさらなる有効活用をしていけないか。

藤枝中央小グループ

- ・にこにこあいさつ運動に対する振り返りをするために、現在町内会にアンケートをお願いしている。
- ・朝の見守り活動には教職員も参加してい



るので、教職員の負担と地域の活動との調整が必要ではないか。

- ・見守り隊の活動の陰で、不審者が減り、日常的に安心、安全活動に協力して頂いている。
- ・学年によっては、グループ毎に見守り隊の方々が寄り添い、下校の安全に努めて頂いている。
- ・どの授業に、どのサポートの方々の支援を得られるのか、年間計画があるといいのではないか。

稲葉小グループ

- ・見守り隊をはじめとして地域全体で多くの方々の支援を受けているので、今後も長く続けていたきたい。
- ・今までの地域の方々の関わりを大切に、今後も続けていきたい。
- ・技能教科などで、さらに多くの地域の方々にご協力をお願いしたい。



(元藤枝歯科医師会会長)

歯科医師 若林 秀典

医療関係に従事して早40年、昔と比較すると変わったなと驚かされます。私自身、平成元年から、藤枝中学校の学校歯科医を務めています。むし歯が随分と減りました。初めのころはクラスでむし歯のない子は数人でしたが、現在では明らかにむし歯のある子が学年で数人という状況です。治療勧告書ではむし歯治

ふるさとの先達!

療より、歯石除去、歯肉炎治療のほうが多くなっています。藤枝歯科医師会も歯の健康優良児の表彰を人数が多すぎて7、8年程前に中止してしまいました。歯科医の増加、フッ素入り歯磨き粉の普及、虫歯予防の知識の向上等色々考えられます。皆さんが大人になって活躍するころには、「そういえば昔、むし歯という病気があったな。」という時代になっているかもしれません。